

子どもたちに知ってほしい“正しい感染症予防対策”授業

「感染症と薬について学ぼう」 保健出前授業実施のご案内

新宿区立戸塚第一小学校

国立国際医療研究センター病院 AMR臨床リファレンスセンター(厚生労働省委託事業)は、増え続ける薬剤耐性(AMR)^{*}に関する現状やその対策を、一般市民および医療従事者の方々に伝える取り組みを行っています。その啓発活動の一環として、小学校での出張授業を取り入れ、児童やそのご父兄に向けて、正しい知識や身近なところから行える予防など、意識を高める機会をつくっています。

今回は「感染症と薬について学ぼう」をテーマに、感染症専門医、薬剤師、看護師が先生となって児童のみなさんにより興味・関心を持っていただけるよう体験参加型の「保健出前授業」を新宿区立戸塚第一小学校の6年生2クラスに向けて実施いたします。

ご多忙とは存じますが、報道関係者の皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

^{*}AMR(Antimicrobial resistance)とは、病原体が変化して抗菌薬・抗生物質が効かなくなることです。

保健出前授業「感染症と薬について学ぼう」概要

日程

2018年3月13日(火)

①8:45～ 9:30 (受付開始 8:15～)

②9:35～10:20 (受付開始 9:10～)

内容

- ・感染症と病原体の話～よくある感染症と病原体～
- ・薬の話～抗菌薬、抗生物質について
- ・予防の話～手洗い実習、マスクの付け方等

講師

感染症専門医、薬剤師、感染管理認定看護師
(AMR臨床リファレンスセンター)

対象

新宿区立戸塚第一小学校
6年生73名(1組36名、2組37名)



※写真は昨年実施した授業の様様です

本資料は、3月5日(月)に厚生労働記者会、東京都庁記者クラブに配布しております。

<本件に関する報道関係者からのお問合せ先>

AMR臨床リファレンスセンター広報事務局 担当：小石、戸田、木下
TEL：03-6427-1627 FAX：03-6730-9713 E-Mail: info@kartz.co.jp